



プレスリリース

2017 年 6 月 28 日

各位

iPad を活用した音声認識アプリケーションの試験運用を開始
～お客様への新たな価値創造に向けて、タブレット端末による先進的なディテールを実践～

フェリング・ファーマ株式会社[本社：東京都港区、最高経営責任者（以下、CEO）兼 代表取締役：マーク・ノグル/以下、フェリング・ファーマ]は、株式会社インタラクティブソリューションズ[本社：東京都千代田区、代表取締役： 関根 潔/以下、インタラクティブソリューションズ]が提供する対話型マーケティングプラットフォーム「Interactive-Pro」の機能拡張版を、製薬会社として初めて採用し、音声認識エンジンと AI を活用し MR 活動における会話の流れに合わせて適切な資料をタブレット上に表示する“コンテンツレコメンド”機能の試験運用を開始致しました。

フェリング・ファーマは 2017 年度中に、事業の柱と位置付ける「泌尿器」「不妊治療・産婦人科」「消化器」の 3 領域で 5 製品の臨床第 3 相（P3）試験 に取り組み、研究開発を加速化しております。また、2020 年までにグローバル総売上の 10%を日本で担うというミッションの下、積極的な事業拡大・組織開発と MR 数の増員を行っております。

このような背景において、MR 活動の生産性向上とお客様への新たな価値創造に向けた先進的なディテールを目指して「Interactive-Pro」の最新機能検証・試験運用に取り組んでおります。

「Interactive-Pro」は、既に製薬会社 20 社以上に導入されている対話型マーケティングツールであり、製薬業界の特異的なビジネスモデルを熟知し、お客様にとっての価値を創造し、常にオープンで先進的な取り組みを行っていること、利用者側の目線で開発が行われており、システムとしての柔軟性が高いこと、等から今回の採用に至りました。

今回の取り組みにより、以下 3 点を成果項目として掲げるとともに、今後も最新のテクノロジーを活用したビジネスの最大化に努めて参ります。

- ①クイックレスポンス：音声認識を介してディテールにおけるお客様との会話・問いかけに対して迅速且つ適切なスライドを提案
- ②ナレッジシェア：音声認識の結果として蓄積されるディテール時のテキスト分析により、MR の話法構成を共有

③マーケティング効果検証：音声認識の結果として、キーワードトレンドの検証に加えて、予め用意した施策に対しての話法構成、スライド使用の流れを検証

－以上－

フェリング・ファーマ株式会社について

フェリング・ファーマ株式会社は、スイスに本社を有するフェリング・ファーマシューティカルズ社の100%子会社として2001年に設立されました。同社ならびに製品に関する情報につきましては、ホームページをご覧ください。

<https://www.ferring.co.jp/>

フェリング・ファーマシューティカルズ社は、研究開発型で専門領域に特化したバイオ医薬品のグループで、グローバル市場でその製品を展開しています。同社は不妊症、泌尿器、消化器、内分泌、整形外科領域における革新的製品の探索発見・開発・販売に努めており、およそ60か国に事業所を設け、製品は110か国で販売しています。

<http://www.ferring.com>

<会社概要>

社名：フェリング・ファーマ株式会社 (Ferring Pharmaceuticals Co. Ltd.)

本社：〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目3-17 虎ノ門2丁目タワー7階

最高経営責任者 (CEO) 兼代表取締役：マーク・ノグル (Mark Noggle)

事業内容：医薬品の開発、製造、販売ならびに輸出入業務等

設立：2001年2月1日

資本金：2億1千万円

従業員数：約120名 (2017年6月1日現在)

【本件に関する問い合わせ先】

(メディアの方)

フェリング・ファーマ株式会社

経営企画室

飯泉真二

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2丁目3-17

虎ノ門2丁目タワー7階

TEL：03-3596-1203

E-mail：shinji.iizumi@fering.com